

エコアクション21

環境経営レポート

令和4年

(令和4年1月～令和4年12月)



作成 令和5年2月20日

浜松環境整備株式会社
代表取締役 杉山晴彦



目

次



1	組織の概要	P 1
2	実施体制	P 2
3	環境経営方針	P 3
4	2023年 環境経営目標	P 4
5	2023年 環境経営計画	P 5
6	2022年 環境経営目標の実績とその評価	P 6
7	2022年 環境経営計画の検証と評価	P 7
8	2022年 取組内容	P 8
9	環境関連法規の遵守状況確認及び評価 違反訴訟の有無	P 9
10	代表者による全体の評価と見直し	P10



組 織 の 概 要

- ① 事業者名及び 浜松環境整備株式会社
 代表者名 代表取締役 杉山 晴彦

②

事業所名及び所在地	名 称	所 在 地	延床面積	備考
	本 社	静岡県浜松市西区伊左地町2131番地	220㎡	認証の対象
	葵東営業所	静岡県浜松市中区葵東1丁目3番43号	106㎡	認証の対象

③

	氏 名	所 属	連 絡 先
環境管理責任者	山田 訓広	葵東営業所	053-473-2162
事務担当者	増田 幸子	本 社	053-485-0435



- ④ 事業内容 産業廃棄物収集運搬業
 ビルメンテナンス業

⑤

産業廃棄物収集運搬業 許可番号	許可年月日	有効年月日	許 可 品 目
静岡県 2202029747	令和 3年 8月20日	令和 8年 8月19日	全9品目 プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類、汚泥、廃油、紙くず、木くず、繊維くず

- ⑥ 事業の規模 設立 昭和40年4月
 資本金 1,000万円
 事業年度 4月1日～翌年3月31日



事業実績		2020年3月決算	2021年3月決算	2022年3月決算
売上高		182百万円	174百万円	163百万円
従業員数		54名	51名	51名
処理実績	収集運搬量(廃油)	2020年 88.5t	2021年 79.4t	2022年 254.6t
	収集運搬量(汚泥)	2020年 0t	2021年 0t	2022年 0t

処理実績の対象期間は各年の1月～12月

保有自動車台数 13台(内 収集運搬車輛 6台)



収集運搬車両	自動車登録番号	型 式	積 載 量
三 菱	浜松800 す 4855	パワフル吸引車	2200kg
三 菱	浜松800 さ 9550	吸引車	3000kg
三 菱	浜松800 す 3976	吸引車	3000kg
三 菱	浜松400 ち 1786	平ボディ車	1500kg
ホンダ	浜松480 く 9181	軽トラック	350kg
ホンダ	浜松480 こ 8957	リフト付軽トラック	350kg

- ⑦ 主要御取引先様 本田技研工業株式会社 トランスミッション製造部 様

- ⑧ 認証の対象範囲 全従業員
 対象組織: 本社(本社・葵東営業所)
 対象活動: 産業廃棄物収集運搬・ビルメンテナンス



作成日 令和 5年 2月10日
 環境管理責任者 山田 訓広

浜松環境整備株式会社 実施体制

制定 平成20年 11月 1日
 改訂 平成27年 2月 1日
 改訂 平成31年 2月 1日
 改訂 令和 4年 2月 1日
 改訂者 代表取締役 杉山 晴彦

目標達成!



(代表/統轄責任者)
 代表取締役
 杉山 晴彦

- 環境経営方針の決定
- 全体の評価と見直し



(代表代行)
 常務取締役
 臼井 正文

- 代表の補佐

(環境管理責任者)
 営業所長
 山田 訓広

- システムの総責任者
- システムの実績を代表に報告

環境管理委員会
 (兼務) 委員長
 山田 訓広
 副委員長
 増田 幸子

- 環境経営計画の推進
- 同計画の進捗状況のチェック
- 同計画の見直し検討

本社
 総務グループ
 丸山 沙央理

- 文書類の作成、管理
- 実施状況の確認
- システム運用上の事務管理



葵東営業所
 総務グループ
 黒川 尚代

- 文書類の作成、管理
- 実施状況の確認



葵東営業所
 業務第2係
 久留島 正洋

- 車両・作業管理
- 実施状況の確認



環境経営方針

環境経営理念

当社は企業活動を通じた地域社会への貢献と地域の環境保全を社是とする。この社是に基づき、主たる事業であるビルメンテナンス・産業廃棄物収集運搬業における環境への負荷を最小限にとどめるよう業務を推進し、社業を通じた地域社会への貢献、環境保全に継続的に取り組むこととする。

基本方針

- 1 全従業員に「環境経営方針」の理解と協力を求め、環境保全活動に対して周知徹底を図り、環境負荷軽減への取組を推進する。
 - ① CO2排出量の減少の為、燃油・電力の使用量削減に取り組む。
 - ② 水使用量、化学物質使用量の削減に取り組む。
 - ③ 廃棄物の減量と分別再資源化に取り組む
 - ④ 環境に配慮した製品の積極的な導入をすすめて、グリーン購入を推進する。
- 2 環境に関連する法規・規制・協定及び顧客の要求する事項を遵守する。
- 3 収集運搬業務遂行時の環境に対する負荷の軽減に努め、また収集運搬時の環境事故防止に取り組む。
- 4 地域の環境に配慮した業務遂行と、地域での環境活動への積極的な参加に取り組む。
- 5 環境経営方針に基づき環境経営目標を定め、その達成の為に環境経営計画を策定する。また定期的に見直しを行うことで継続的な改善に努め活動を推進する。

制定日 平成20年11月 1日
改定日 令和 4年 2月 1日

浜松環境整備株式会社
代表取締役 杉山 晴彦

2023年度 環境経営目標(2023年1月～2023年12月)

項目	単位	基準年(2018年)	目標数値	削減率(基準年比)
CO2排出量	kg-CO2	26,671	25,196	-5.5%
購入電力	kWh	14,708	14,550	-1.1%
ガソリン使用量	ℓ	3,756	3,720	-1.0%
軽油使用量	ℓ	3,665	3,170	-13.5%
灯油使用量	ℓ	626	610	-2.6%
水使用量	m ³	433	415	-4.2%
廃棄物排出量	t	0.158	0.150	-5.1%

項目	単位	基準年(2018年)	目標数値	対基準年比
グリーン購入率	%	85.0%	89.0%	105%

特定化学物質(PRTR法対象物質)の使用計画は無い

地域での環境活動への積極的な参加については、年二回の定期的活動への参加は継続する。
また、本社事務所周りの清掃、葵東営業所駐車場の草刈等、現在実施している活動は継続する。

収集運搬時には環境に配慮した運行に努める。実行内容は環境活動計画に定める。
また、環境事故を起こさないよう、手順に従った安全作業を実施する。

中期 環境経営目標

項目	単位	基準年(2018年)		2024年目標 及び削減率	2025年目標 及び削減率	2026年目標 及び削減率
			目標値 基準年比			
CO2排出量	kg-CO2	26,671	目標値	25,098	25,001	24,916
			基準年比	-6%	-6%	-7%
購入電力	kWh	14,708	目標値	14,500	14,450	14,400
			基準年比	-1%	-2%	-2%
ガソリン使用量	ℓ	3,756	目標値	3,710	3,700	3,690
			基準年比	-1%	-1%	-2%
軽油使用量	ℓ	3,665	目標値	3,160	3,150	3,140
			基準年比	-14%	-14%	-14%
灯油使用量	ℓ	626	目標値	600	590	585
			基準年比	-4%	-6%	-7%
水使用量	m ³	433	目標値	410	400	395
			基準年比	-5%	-8%	-9%
廃棄物排出量	t	0.158	目標値	0.148	0.147	0.146
			基準年比	-6%	-7%	-8%

購入電力の二酸化炭素排出係数は、中部電力2018年度調整後(事業者全体)係数 0.472(kg-CO2/kWh)を使用。

グリーン購入実績 (割合/件数ベース)	%	85.0%	目標値	90.0%	90.5%	91.0%
			基準年比	106%	106%	107%
特定化学物質(PRTR法対象物質)の使用計画は無い						
地域での環境活動への積極的な参加については、年二回の定期的活動への参加は継続する。 また、本社事務所周りの清掃、葵東営業所駐車場の草刈等、現在実施している活動は継続する。						
収集運搬時には環境に配慮した運行に努める。実行内容は環境活動計画に定める。 また、環境事故を起こさないよう、手順に従った安全作業を実施する。						

特定化学物質(PRTR法対象物質)の使用計画は無い

地域での環境活動への積極的な参加については、年二回の定期的活動への参加は継続する。
また、本社事務所周りの清掃、葵東営業所駐車場の草刈等、現在実施している活動は継続する。

収集運搬時には環境に配慮した運行に努める。実行内容は環境活動計画に定める。
また、環境事故を起こさないよう、手順に従った安全作業を実施する。

対象期間は1月～12月の暦年とする。

2023年 2月10日 環境管理責任者 山田 訓広

2022年度 環境経営目標の実績とその評価(2022年1月～2022年12月)

項目	単位	基準年 (2018年)	目標数値	目標削減率	実績数値	実績削減率 (対目標比)	評価
CO2排出量	kg	26,671	25,366	-4.9%	24,589	-3.1%	○
購入電力	kWh	14,708	14,600	-0.7%	14,321	-1.9%	○
ガソリン使用量	ℓ	3,756	3,730	-0.7%	3,718	-0.3%	○
軽油使用量	ℓ	3,665	3,180	-13.2%	2,999	-5.7%	○
灯油使用量	ℓ	626	615	-1.8%	589	-4.2%	○
水使用量	m ³	433	420	-3.0%	418	-0.5%	○
廃棄物排出量	t	0.158	0.152	-3.8%	0.169	7.0%	×

項目	単位	基準年 (2018年)	目標数値	対基準年比	実績数値	対目標比	評価
グリーン購入率	%	85.0%	88.0%	104%	89.3%	101.5%	

特定化学物質の使用実績はなし。使用する洗剤、ワックス等の化学物質選定は今後も方針を維持する。

地域での環境活動については一部が感染対策のため実施自体が取りやめられた。

また、事業所周りの清掃、駐車場隣地境の草刈等は継続して実施された。

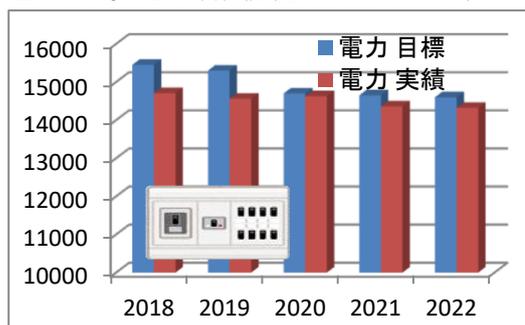
収集運搬時の環境に配慮した運行は環境経営計画に沿って実行された。

環境事故の発生はなかった。緊急時対応訓練を実施したが手順に問題はなく、訓練手順の変更はしない。

購入電力の二酸化炭素排出係数は、中部電力2018年度調整後(事業者全体)係数 0.472(kg-CO₂/kWh)を使用。

対象期間は1月～12月の暦年とする。

上記実績表のとおり、CO₂排出量に関する目標の数値はクリアすることができた。但し、廃棄物の排出量については未達となった。また、数値化していない目標については問題なく実施された。

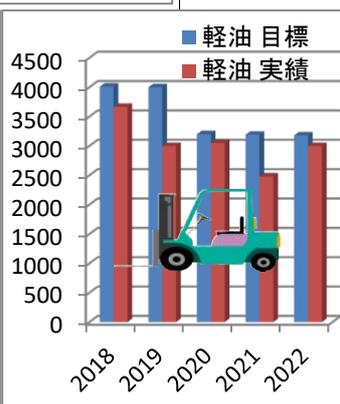
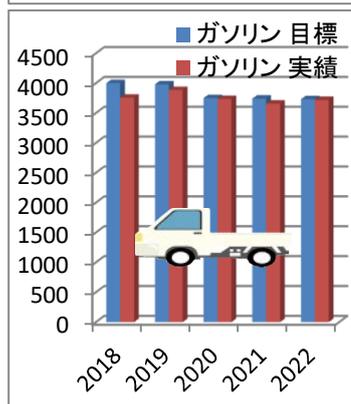


電力使用量

対目標-1.9%、対前年-0.3%

対目標比、対前年比とも削減を達成。

感染症対策として換気のために常時窓を開放していたために1、2月の暖房用電力が増大した。4月以降より空調の運転を控え扇風機等を活用するなどの対応を取り消費電力の削減に取り組んだ。7月後半～9月前半は熱中症対策のため冷房運転に制限をしなかったので一時期増大したが9月末累計でも実績は目標値以下にとどめられた。



ガソリン・軽油使用量

ガソリンについては対目標-0.3%、対前年+1.7%

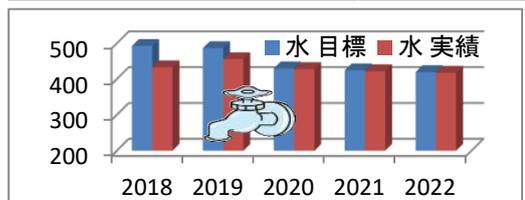
対目標は達成。対前年は微増

前年に引き続き基準年水準以下にとどめることができた。

軽油については対目標-5.6%、対前年+20.9%

対目標は達成。対前年は増加。

業務量の増減による変動については問題ないものとする。昨年は大幅に減少していたが、本年は一昨年以前の水準に戻った。業務量や内容に沿った増減であり、目標数値からもかけ離れたものではない。



水使用量

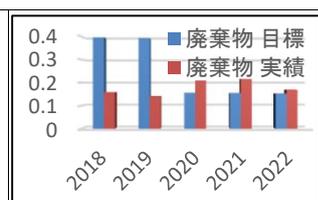
対目標-0.5%、対前年-0.9%

対前年、前々年に引き続き目標値水準を少し下回る状況。

廃棄物

対目標は未達。対

前年比では21.8%の減少。



軽油の使用実績は一昨年までの水準に戻った。昨年減少した業務がある程度回復したものと新規に発生した作業によるもの。目標値との大幅な乖離も解消されており、業務量の変動によるものは問題はないと考える。電力量については、今年も猛暑と感染症対策の換気などでの増大は見られたが、対目標、対前年とも下回れたという点は評価したい。廃棄物は前年までより改善したが目標までは届かなかった。次年度はさらに管理を徹底したい。

2023年度の環境経営目標は本書4ページの「④環境経営目標」に記す。中期目標より変更なし

令和5年2月10日 環境管理責任者 山田 訓広

2022年度 環境経営計画の検証

作成 令和 5年 2月10日 作成者 山田 訓広

活動内容			実施予定												担当	実施内容・評価		次年度への反映			
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		評価	内容				
二酸化炭素(CO2)排出の低減	購入電力量の削減	陽射しの室内への導入(冬期)	計画	○	○	○									○	○	増田 黒川	○		継続	
		実績	○	○	○										○	○		○		継続	
		通風の活用、扇風機の併用	計画					○	○	○	○	○							○		継続
		実績					○	○	○	○	○								○		継続
		照明器具のON、OFFの徹底(単独スイッチ設置)	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○		継続
		実績	○																○		継続
		コンセント抜き差しの徹底	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○		継続
	実績	○															○		継続		
	エアコンの設定温度、夏28℃、冬23℃に設定	計画	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○		継続		
	実績	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○		継続		
グリーンカーテンの設置(継続)	計画					◎			○	○	○	○	○			○	本社(きゅうり)・葵東(トマト・きゅうり)とも予定通り実施	継続			
実績						○			○	○	○	○	○								
機材更新時の省エネ機材導入を推進	計画															白井	発生無		継続		
実績																					
燃油使用量の削減	不必要なアイドリングの禁止	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	山田 久留島 杉山	○		継続	
		実績	○															○		継続	
	不要な荷物を降ろす	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		継続	
	実績	○														○			継続		
	急発進、急加速の禁止	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		継続	
	実績	○														○			継続		
	カーエアコンを控える/作業中のエアコン停止	計画	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○		○		継続	
	実績	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○		○		継続	
	計画的、効率的な運転ルートの走行	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		継続	
	実績	○														○			継続		
タイヤの空気圧チェック	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		継続			
実績	○														○		継続				
各車両別に燃費計測を実施	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		継続			
実績	○														○		継続				
暖房使用時の室温に応じたスイッチのON、OFFの徹底	計画	○	○	○										○	○	増田 黒川	○		継続		
実績	○	○	○											○	○						
水使用量の削減	トイレの水流し音発生器の活用	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	増田 黒川	○		継続		
	実績	○													○			継続			
	水漏れ点検の実施	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		継続		
実績	○													○		継続					
蛇口に節水こまの設置	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		継続			
実績	○													○		継続					
廃棄物排出量の削減	コピー用紙の両面使用	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	増田 黒川	○		継続		
	実績	○												○			継続				
	不要な紙の再利用	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		継続		
	実績	○												○			継続				
FAXのペーパーレス	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		継続				
実績	○												○		継続						
ゴミ分別の徹底によるペットボトル、瓶、缶等のリサイクル	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		継続			
実績	○												○		継続						
グリーン購入推進	物品購入時に省エネ、環境配慮製品を優先	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	増田	○		継続		
	実績	○											○								
	大型機材については省エネ製品に特定	計画														白井	発生無		継続		
実績																					
グリーン購入チェックリストにて購入管理	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	増田	○		継続		
実績	○												○								
受託産業廃棄物の収集運搬における環境配慮	作業手順に従った安全作業の実施(環境事故防止)	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	久留島	○		継続		
	実績	○											○		継続						
	計画的、効率的な運転ルートの走行	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		継続		
実績	○												○		継続						
排気ガス、騒音等の抑制のため適正な車輛整備	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		継続			
実績	○												○		継続						
化学物質使用量の削減	特定化学物質含有製品不使用の維持	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	白井	○		継続		
	実績	○											○		継続						
作業内容見直しによる、その他化学物質使用量削減	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		継続			
実績	○												○		継続						
教育訓練及び社内啓蒙	朝礼時、環境及び安全衛生教育の実施	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	山田 杉山	○		継続		
	実績	○											○		継続						
環境セミナー等への参加	計画															白井	発生無		継続		
実績																					
環境コミュニケーションおよび地域環境活動への貢献	所属企業団体と連携した地域貢献活動の実施及び参加	計画												○	○	白井	○	2月は感染対策のため休止	継続		
	実績												○	○							
	近隣への配慮活動(本社周り清掃・駐車場草刈等)	計画			○				○		○					山田 杉山	○		継続		
	実績			○				○		○				○			継続				
近隣への情報公開の推進	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	白井	○		継続			
実績	○												○			継続					
自社HPによる企業情報及び環境活動状況の公開	計画	○	◎	◎	○	○	◎	○	○	○	○	○	◎	○	○	白井	○		継続		
実績	○												○		継続						

2022年度 取組事例報告

環境管理責任者 山田 訓広

今年の取組

引き続きグリーンカーテンを設置いたしました。今年はトマトも栽培してみましたが思いのほか背丈もあり、断熱効果の向上に役立ちました。
また、久しぶりに浜名湖クリーン作戦が開催されましたので参加してまいりました。環境標語コンクールは今年度も継続して実施してまいりました。

グリーンカーテン

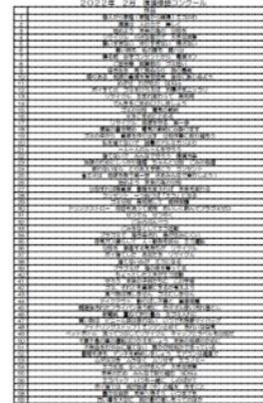
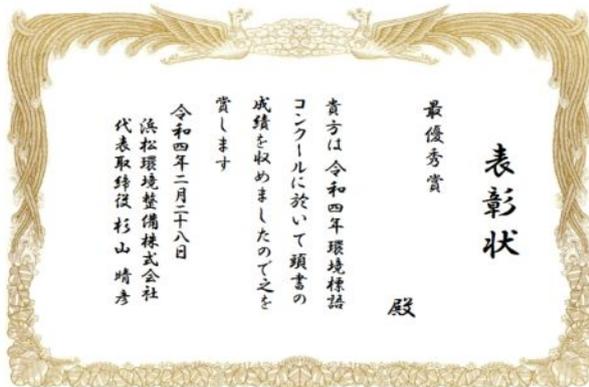
植付け



収穫前



環境標語コンクール



浜名湖クリーン作戦



浜名湖クリーン作戦が久しぶりに行われ内山海岸での作業に参加してまいりました。例年行われている不法投棄廃棄物回収については感染対策のため本年度の実施はありませんでした。

環境関連法規の遵守状況の確認及び評価 違反、訴訟の有無

1.環境関連法規等の遵守状況

令和4年1月から令和4年12月までの一年間、当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

法規・条例・規制	条項	遵守事項または規制基準	当社の適応及び対応	遵守評価	
義務	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	第14条	管轄都道府県知事の許可	有効期限 令和 8年8月19日 静岡県 2202029747	○
		第14条3第3項	名義貸しの禁止	該当無	○
		第12条3第3項	マニフェストの期間内返却	違反なし 一部電子マニフェスト対応	○
		第12条3第7項	マニフェスト交付状況の報告	令和4年6月 県知事あて報告	○
		第12条3第9項	マニフェストの保管	5年間保管	○
		第16条	不法投棄禁止	適法	○
	浄化槽法	第10～11条	保守、点検、清掃	年1回実施	○
	道路交通法	第57条	乗車又は積載の制限等	過積載の禁止 違反なし	○
		第62条	整備不良車両の運転の禁止	始業点検、定期点検の実施	○
	道路運送車両法	第47～49条	使用者の点検及び整備の義務	法定点検、車検 始業前点検等の実施及び記録	○
		第66条	自動車検査証の備付け等	違反なし	○
	家電リサイクル法	第6条	家電4品目の適正な引渡し	リサイクル料金の負担 適法処理	○
	自動車リサイクル法	第5条	廃車の引き取り業者への引渡し		発生無
		第73条	リサイクル料金の支払い	購入時のリサイクル料金預託	○
	化管法	第5条	特定化学物質の排出量の把握他	対象化学物質の使用実績 無	該当無
	安衛規則	第57条	化学物質の有害性の表示	GHSラベル貼付 安全データシート取得	○
		第33条			
	フロン排出抑制法	第16条	第1種特定機器の点検義務	管理者による自主点検(1回/3か月)	○
		第41条	第1種特定機器廃棄時の引渡し義務	フロン回収業者への引き渡し	発生無
	騒音規制法	第6条	特定施設の届出 空調機 7.5Kw	対象設備 該当無	該当無
振動規制法	第6条	特定施設の届出	対象設備 該当無	該当無	
静岡県生活環境の保全等に関する条例	騒音53条 振動80条	特定設備設置の届出 対象 空気圧縮機 3.75KW以上	対象設備 該当無	該当無	
静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	第10条	委託先の現地確認と記録	令和 5年 2月14日実施	○	
責努力義務	環境基本法	第8条	自主努力義務・行政への協力	環境経営の推進・EA21認証取得	○
	地球温暖化対策推進法	第5条	自主努力義務・行政への協力	環境経営の推進・EA21認証取得	○
	循環型社会形成推進基本法	第11条	廃棄物の3R・適正処理の推進	分別の徹底・再資源化	○
	リサイクル法	第4条	適正廃棄		○
	グリーン購入法	第5条	事業者及び国民の責務	グリーン購入の推進	○

2. 違反、訴訟等の有無

環境関連法規等への違反はなく、関係当局からの違反等の指摘及び指導は、過去3年間ありません。
また、近隣からの訴訟や苦情はありません。

作成 令和 5年 2月17日
環境管理責任者 山田 訓広

代表者による全体の評価と見直し

一、 見直し 関連情報	1	エコアクション21文書	<input checked="" type="checkbox"/>	文書・記録として作成済
	2	環境経営目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/>	一部目標未達、管理の徹底を指示
	3	環境経営計画及び取組実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施
	4	環境関連法規要求一覧及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/>	別紙記録のとおり
	5	外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/>	特に問題なし
	6	問題点の是正・予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	別紙記録のとおり
	7	その他（ ）	<input type="checkbox"/>	

一、 代表者による 全体評価・ 見直し 指示	<p>環境経営方針は変更せず継続。 本年度、電力、燃油消費量は目標値を達成することができた。昨年大幅に減少した軽油使用量は一昨年までの水準に戻った。昨年減少した作業量が回復しており問題はないと思われる。目標値との乖離も大きくはなく中期目標や基準年の変更は実施しない。 また、グリーン購入については問題なく実施できたが、廃棄物は昨年に続いて目標が達成できなかった。昨年からは減少できているのもう一年状況を見る。 環境経営計画や緊急時の対応については問題なく実施されており、次年度も継続とする。 実施体制や中長期目標などの見直しは実施しない。 引き続き目標達成ができるよう、全従業員に対しての環境意識向上の取組を改めてすすめていきたい。</p> <p style="text-align: right;">2023年 2月20日 浜松環境整備株式会社 代表取締役 杉山 晴彦</p>			
	項 目	変更の要否	変更を要する場合の指示事項	
	1	環境経営方針	要・ <input checked="" type="radio"/>	
	2	環境経営目標	要・ <input checked="" type="radio"/>	
	3	環境経営計画	要・ <input checked="" type="radio"/>	
	4	環境に関する組織・実施体制	要・ <input checked="" type="radio"/>	
	5	その他のシステム要素	要・ <input checked="" type="radio"/>	
6	その他	要・ <input checked="" type="radio"/>		